



クラブ 会報

CLUB BULLETIN (WEEKLY)

鶴岡ロータリークラブ

TSURUOKA ROTARY CLUB

D-253

創立 S 34.6.9

承認 S 34.6.27

例会場 鶴岡市馬場町 物産館3階ホール
例会日 毎週火曜日 12:30-13:30
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内
電話 0235 (2) 5775

会長 三井 健
幹事 山口 篤之助
会報委員 山新 穂光一郎
新 田 幸雄
安 藤 定助
嶺 岸 光吉

No., 975

1978.9.19 (火) (晴)

No., 12

ウィンター紹介

半田 勇三郎君 生命保険 — 鶴岡西R.C

会長・幹事報告

三井 健君

張紹淵君1,000円を財団へ寄付されました。現在2,600%ですがなるべく早く3,000%へ頑張ってください。

1. 例会日変更のお知らせ

遊佐R.C 来る9月26日(火)の例会はガバナー公式訪問の為

とき 9月27日(水) 12:30

ところ 遊佐町商工会館

2. 会報到着

(1) 酒田R.C (2) 新庄R.C (3) 遊佐R.C

REACH OUT...

手をさし伸べよう...

3. 東京大会記録のご案内

東京大会記録映画と本を制作中です。ご希望の向きは事務局迄お申し込み下さい。

委員会報告

◎ロータリー財団委員会

黒谷正夫君

恒例の「財団協力の日」の募金は張先生の1,000円を入れて244,182円になりました。又ガバナー、分区代理からも多額のご協力を頂き心から感謝申し上げます。

◎親睦委員会

中村富昭君

1. 9月16日開催予定のゴルフ大会は荒天の為、23日に延期しましたので多数参加下さい。
2. 10月1日にクラブ磯釣大会を行いますのでこの方も是非参加下さい。

◆ガバナー講話

ガバナー 黒沢 茂君

鶴岡を訪問しますのは久しぶりです。7月に公式訪問を開始してより35番目、分区内では温海の次に参りました。鶴岡 R.C は私のホームクラブである天童 R.C の翌年創立されたクラブであり、20年の歴史を持つ古いクラブですが、ただ残念な事は当時の小花会長が亡くなられた事です。しかし当時の幹事であった安藤さんとお会い致し、私も鶴岡の認承式へ参加しておりますので懐かしさごみ上げます。

国際協議会では公式の立場で各クラブを訪れるのは一度しかないのもそのチャンスにふさわしいスピーチをするようにと指示を受けてますが、鶴岡クラブのような古いクラブでは今感じていることをだけお話しさせていただきます。R.I 定款細則の中で情報委員会に関する4番目にとりつきにくい R.I の運営動向に関する情報があります。R.I も創立74年目ですがその変遷もあり、平穏無事でない経過を辿りますが特に3年に一度の規定審議会が昨年サンフランシスコで開催されました。

早坂 P.G などによくご存知の事なのですが、沢山の問題の中で、こんな提案はよもや通らないだろうと思うものが可決されたり、これなら問題なく賛成するだろうと思われるものが否決される事も多いのです。そして R.I の心配している問題は規定審議会はこのままでいいのか、基本的性格が歪められてないかという事です。

新たに標準クラブ定款が定められ、ロータリー手帳に新しい細則がのっても何時から発効するか明示してありません。我々の職業を通じて見た場合、普通、社団法人、財団法人、或いは協同組合等ではいつから改定されるかその年月日は明示してあるのが当たり前です。R.I の規定審議会ではクラブでの手順をふんだ上で1月1日から改正された部分の発効とされています。

今回変更された事は、アディショナル会員の選び方ですが、今迄同一職場とされていたものが、同一地域に拡がりましたし、一業種一人も時代の変遷と共に変わって来ています。伝えられて来た基本的趣旨がどこ迄守られるのでしょうか。その他いくつかの項目が変わって参りましたし、本来の性格が歪められたらどうなるのか気にはしています。

例えば今、R.I には375の地区がありまして、その代表が審議会の構成メン

パーですから 400 名前後が出席する訳ですが、もう少し人数を減らして採択出来ないものかと思えます。私見ですが、問題は地区からでもクラブからでも提案出来るし、それだけ多くの問題を R. I 審議委員会で果して納得出来る審議がつくされているかどうか疑問です。という事で審議委員会のメンバーを減らす事を考慮しております。

例えば400人が150人或いた75人に絞れないかという事ですが、ガバナーの連絡会議、ロータリー研究会等で日本のロータリーとしての意見を出す用意があります。それは 150 名位ではどうかという事です。そして決議事項として次の3つを用意しております。

1. スチュアート事務総長（今回辞任される方）に感謝の件。
2. R. I 創立75周年記念への協力。
3. R. I の理事の選任に関する件。

以上ですが第3の件について、現在の R. I は20のゾーンに分けられますが、日本は東南アジアの第1、第3ゾーンに属してしまっていて、R. I の理事（任期2年）は常に日本から選ばれる仕組みになっています。

ノミネーを選ぶには4つの方法がありますが、必ずしもその通りには行われず、指名委員を選びその中でノミネーを指名し、各地区年次大会の決議で決定されるのが実状のようです。指名委員の数も150名と申しますのは世界の30のゾーンで5名ずつで150人と算出し、そのまま審議委員会のメンバーとする案です。

R. I が提案したからといって 必ずしも採択されるとは限らないから面白いものです。R. I の提案で否決されたものとして現在の名誉会員、正会員、シニア・アクティブ、バストサービスの4種類が果して必要かどうか、もっと簡素化してはどうか、という問題を2回提出した経緯があります。これは仮に25才の会員が15年間正会員であって、シニア・アクティブ会員になるのが40才です。職業分類を15年も専有していたら、或いは貸与していたらもうその席を譲りなさいという事でしょうが、補填されている数字とその現状を見て果してその必要があるかどうかという事、そして現職の人にシニア・アクティブの会員が多くなる傾向がある以上、簡素化し名誉会員、正会員の2種類にすべきであるという主張です。

この案が否決されて、一例として1業種3名にしたらとか懸案事項として継続される事でしょうが、もっと日本のロータリークラブも態度を鮮明にすべきでしょう。

先日東京大会へご出席の方はご存知と思いますが、まず殆んどあり得ない採択が今大会で行われました。それはロスアンジェルス近くのデュアート (D-530 DUARTE) R. C の会員資格問題です。このクラブには3名の女子会員がおり、種々勧告にも拘らず手続をとっても服さなかったので、こういう珍しいケースとなったのです。やはり定款細則にサインして R. I への加盟を認められている訳ですから、ルール違反ということで理事会が国際大会への提訴という型をとった訳です。更に面白いのは、R. I 理事会を支持しない、つまりデュアート・クラブを支持した票が30票位あったという事です。これも管理運営上の問題として今後考えて行かねばなりません。

当クラブも間もなく財団への寄附金も 3,000% に達するでしょうからこれ以上申し上げる事はありません。ただ現在米山奨学会は全国的に急成長しておりますが、これは日本だけの問題ですので R. I からは何も云ってきません。但し、日本全体からみた 253 地区は可成り低調で恐らく全国最下位かと思われま

す。

昨年一年間の普通寄附は 143,000,000 円で特別寄附（任意の寄附一張先生などのような米山功労者による）は 138,000,000 円で、ほぼ同額位にかなりま

せん。これは全国的な平均からみると巧位にしか当りませんので、何とか253地区も頑張らなければと考えています。

昭和24年に米山記念奨学金が制定されて以来、今年は東南アジアから250名位留学しており、彼等には月70,000円で大学の2年間面倒見る事になっております。但し医学系は4年です。台湾からの生徒が圧倒的に多くベトナム、韓国、インドネシア、マレーシアと続きますが、何とか財団としては援助の手を差し伸べたいと考え、公式訪問の最初から申し上げて参りました。皆様からご理解を賜わり、今一段のご協力を願います。

もう一つ R. I 創立75周年を記念し大きな事業をやろうという事ですが、会長のクレム・レノフはこのプロジェクトを行うには最適の人という事で、会長にノミネートされたという風にも聞いています。クレム・レノフは3Hプログラムを掲げ、第1回特別委員会も開かれましたが、要点はガバナー月信4号に発表する予定です。アメリカの風習として、75年(Three-QUARTER CENTURY)を重視してますし、クレム・レノフはその最大の推進者として適任です。

内容は、3H、すなわちHealth 保健、Hungar 飢え、HUMANITY 人道奉仕の3つのプログラムを推進するという事で48人の特別委員会が出来ております。金額にして15ドル/人×835,000人という事で、約2,400,000,000円(24億)を見込み、毎年5億5千万円の支出で、対象は主に子供(幼児も含む)青年となっております。

特に来年は国連の子供の年に当りユニセフ(United Nations International Children's Emergency Fund 国連国際児童救済基金)とタイアップし、免疫、予防接種、弊害と数100万人の飢餓救済や、人道的問題を世界を対象としてアウト・ラインを一層はっきりと推進する筈です。

貴クラブも20周年を迎える古いクラブですから卒先してReach Outの行動を起されよう、又、地域クラブを指導下さるクラブとして発展されますようお願い申し上げます。

SMILE BOX

佐藤 昇君 — 荘内銀行東支店の設計を担当して。
中村宮昭君 — 全上電気工事を担当して。

出席報告

本日の出席	会員数	70名	欠	張君、半田君、五十嵐(三)君、海東君、風間君、嶺岸君、中野(清)君、板垣(広)君、佐藤(伊)君、佐藤(友)君、佐藤(王)君、笹原君
	出席数	58名	席	
	出席率	82.61%	者	
前回の出席	前回出席率	77.14%	メア	風間君—東京南R.C 佐藤(友)君、飯白君—立川R.C 五十嵐(三)君、玉城君、高橋(耕)君、中村君 中野(清)君、丹下君、諸橋君、高岸君 一鶴岡西R.C
	修正出席数	65名	1ッ	
	確定出席率	92.86%	クラブ	